



9月の巻頭文

藤田晃洋(4組)

### 私の通常行事

私には、1年間1日も欠かせない仕事がある。

それは愛猫、小麦ア(♀ 12歳)と小達(♂ 3歳)に毎朝7時に朝食を

世話することである。いつの間にか、私の仕事となってしまった

! ・この愛猫ども、腹が空くと私をみつめてたり、すり寄って

きて食事を催促します! 特に小麦は食事の準備中に私の足先を踏みつけて早く食べさせてくれと、催促します。誠に可愛い友で

す♥ 1日4回の食事の世話をしています(07時、12時、17時、21時)小達は若いため、元気よく室内を走り回り、うるさい存在です。

家族に怒鳴られても、へいちゃらです。小達は機嫌が悪いと噛みつきます。でも憎まれない愛猫どもです。

愛猫どもの朝食が終ると私の散歩の時間です。

雨天日を除き毎週6日間(日曜日は休養日)1日平均6000歩位、綾瀬川流域を1時間位かけて毎朝散歩

しています👉

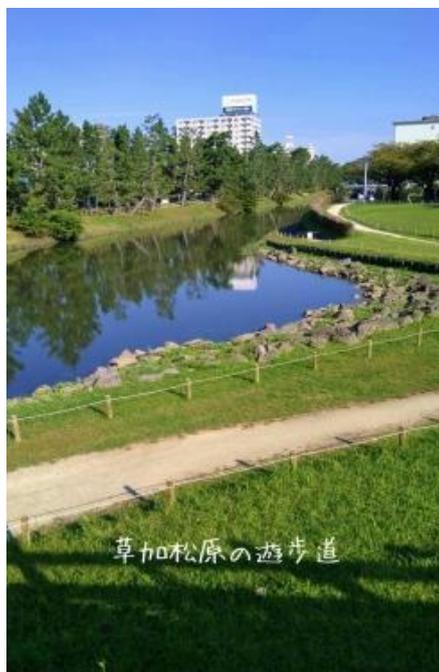
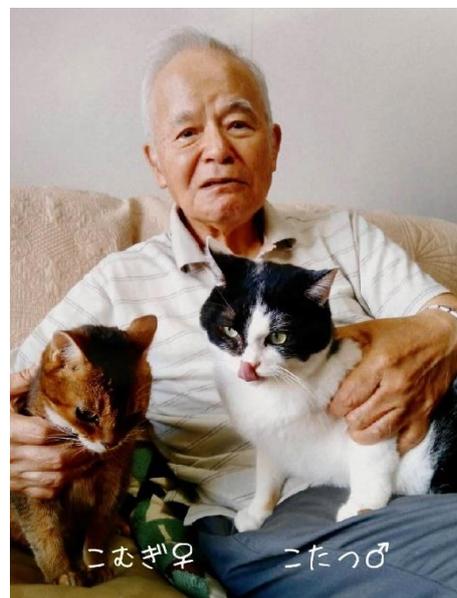
苦しくもあり、楽しくもありますが、足腰強化、健康維持等のため、懸命に汗を流して頑張っています👉

又、ボケ防止のため漢字ドリル、漢字ジグザグに興味を持ってボケ防止

に努めています👉

週末はみなみプロの女子プロゴルフを観戦したり、趣味の競馬中継に一喜一憂したり、スポーツ番組を楽しんでいます。

外出はコロナ感染防止のため、ほとんどありません。



.....わが人生に悔いはなし.....晃洋

以下は、西郷隆盛と勝海舟の会見の場などを訪れたときの記録よりの抜粋である。

池月は、島津の紋所が「丸に十の字」になったことに所縁がある。以前は「十」だけであったという。「鶴丸」も紋所、隠し紋所と揚羽の蝶があった。

平成 28 年3月 30 日、東京周辺で歴史散策の有志で花見がてら洗足池を訪れた。

桜は三分咲き、日差しは穏やかな散策日和であった。

大田区の洗足池をに勝海舟が私費で建立した「留魂碑」を訪れた。

そこに、予期していなかった名馬「池(いけ)月(づき)」の像があった。「池月」は、宇治川の先陣争いで「磨(する)墨(すみ)」とともに知られる名馬である。



平安末期寿(じゅ)永(えい)3 年(1184 年)1 月、鎌倉の源頼朝から派遣された源義経と木曾義仲が、京都近郊の宇治川をはさんで対峙したとき、義経軍は敵方から浴びせられる矢をものともせず渡河を強行した。そのとき義経配下の佐々木高綱(たかつな)と梶原景(かげ)季(すえ)が一番乗りを競った。これが、世に名高い「宇治川の先陣争い」である。

「池月」騎乗の高綱は、渡河の途中、先行する「磨墨」騎乗の景季に「馬の腹帯が緩んでいる。締めなおせ」と声をかけた。景季は馬を止めて、腹帯を締めなおした。その間に、高綱は追い抜いて、先陣争いに勝利した。「池月」「磨墨」ともに頼朝から拝領の名馬であった。

鹿児島の開聞岳の近くに九州最大の池田湖がある。池田湖は日照り続きでも水量が豊かで、風がなくても突然、大きな波がたち、湖底には龍が棲んでいると恐れられ、人々だけでなく、鳥や獣も近づかなかったという。

ところが、開聞岳の麓で育った白馬の母馬と仔馬の2頭は、毎日のように、池田湖へやってきて、白いたてがみをなびかせながら、並んで対岸まで泳いで戻ってきた。

その様子は、白竜が並んでいるように見えたという。竜宮からきた竜馬の子孫だともいわれた。この噂は遠く離れた鎌倉まで聞こえ、頼朝から献上を求められた。仔馬だけ鎌倉に連れていかれた。

母馬は仔馬が連れ去れた方角に向かって悲しげな鳴き声を立て続け、さびしさのあまり何も食べなくなった。

それから7日目、母馬は仔馬と泳ぎを楽しんだ池田湖に飛び込み、中ほどまで行くと、何回も弧を描いて渦巻きを起こし、やがてその中に消えていった。仔馬は頼朝のもとで、「池月」と名付けられた。

これは、幼いときに聞いた鹿児島に伝わる伝説である。「池月」は、武者絵でも白馬として描かれている。

ところが、洗足池千束八幡神社の「池月」の銅像は蒼(あおい)い。

「宇治川の先陣争い」の4年前の治承(じしょう)4年(1180年)、頼朝は源氏再興の挙兵をしたが、石橋山の戦いに敗れ、鎌倉へ逃れた。その途中、洗足池の畔で宿営し、後続諸将の到着を待っていた。そのようなとき、どこからともなく1頭の馬が大きな嘶(いなな)きとともに現れた。その馬は、馬体は逞しく、蒼い毛並みに白い斑点を浮かべていた。

「池に映る月影のよう」であったことから「池月」と名付けられ、頼朝の乗馬にされた。白馬が月の光で蒼く見えたのであろう。それほど名馬に飼い主がいはいはない。頼朝は、この名馬の出現を平家との戦いに勝利する吉兆として、征旗を高らかに掲げた。ということから、千束八幡神社は「旗上げ八幡」と呼ばれている。

世に言う源平合戦、治承・寿永の乱で、島津家初代当主忠(ただ)久(ひさ)は、平家追討での武勇を称賛され、馬の轡(くつわ)をかたどった「丸に十の字」の紋所を与えられた。島津家の元々の紋所は「鶴丸」、鶴丸城はこれに由来する。忠久の母が、頼朝の乳母であったことから忠久は目をかけられていた。

西山和宏

9月20日 南日本新聞掲載の桐野作人氏の連載歴史エッセイです。 大石

9 文 化 2021年(令和3年)9月20日 月曜日 南 日 本 新 聞

高岡筋⑧ 始良市

### かごしま街道見聞記

桐野作人 [31]

## 点在する名馬「池月」伝説

源平合戦の名場面のひとつに、宇治川の先陣争いがある。寿永3(1184)年1月、関東から上つてきた源義経軍は京都の入り口である宇治川で、木曾義仲軍と対陣した。

このとき、「いけすき」に乗った佐々木四郎高綱が「するすみ」に乗った梶原源太尉と増

しい五歳馬だった。生暖は馬でも人でも食ってしまうほど気性が激しいことから命名されたという。「するすみ」は「磨墨」と書く(「古事類苑」動物部)。

この「いけすき」こと池月の墓と伝わる石碑が始良市にある。重富地区公民館内の「羽山大明神」と彫られた石碑で、地元では馬頭観音とも呼ばれている(「始良町郷土誌」増補改訂版)。

それと関わる池月の逸話が指宿市の池田湖周辺に残っている。「鹿兒島の伝説」に「名馬池月」という小編がある。

それによると、池田湖近くの

捕まえると高値で売れると思っただ人間たちが必死に取り囲んで、子馬を捕まえた。そして、池田湖にちなんで「池月」と名付けられた。

母馬はいなくなった子馬を探し求めて野山を駆け巡った。そしてついに池田湖に身を投げてしまったという。

さすがに池田湖と鎌倉では遠すぎて実話だとは考えにくい。が、じつは各地に「池月」の生誕地や伝説が残っている。

宮城県大崎市岩出山には池月沼がある。佐々木高綱が乗った「いけすき」はこの沼の近くで

生まれたという。周辺には池月神社の祠がある(「日本歴史地名大系」宮城県)。

関東にもある。東京都大田区の洗足池にはたくましい池月の銅像が立っている。

近くの千束八幡神社の案内板によると、治承4(1180)年、相模の石橋山合戦に敗れた頼朝が安房で再起して鎌倉に進撃する途中、どこからか1頭のたくましい野馬が頼朝の陣所に向かって飛来し、いなないた。これを捕らえてみると、同池に映る月影のようだったので、池月と命名し、自分の愛馬にしたという。

平家物語のなかでも、印象的な名場面と名馬であることから、「池月」伝説が各地に生まれたのだらう。(歴史作家)

|| 隔週月曜日に掲載



池月とも書き、黒栗毛のたくま

水した宇治川の先陣争いをして、見事勝ちを制したという故事である。二頭とも源頼朝から二人に下賜された名馬だった(「平家物語」巻九)。

「いけすき」は生食、生暖、池月とも書き、黒栗毛のたくま

洗足池に立つ池月の像。東京大田区池月の墓と伝わる碑。始良市の重富地区公民館

この親子はいつも一緒にいた。子馬は黒栗毛で、瘤が強いのか、絶えず首を振り上げ、たてがみを旗のようになびかせていた。そして母馬とともに高い崖を飛ぶように登り、下つて人間を寄せつけなかった。

親子の別れがあった。五月、牧恒例の馬追いがあった。子馬を

大石は今回の名馬「池月」はまったく無知でしたので、毎回、歴史こだわり仲間を送っている「かごしま街道見聞録」高岡筋8については、本当のところ送るのをパスしようかなあ・・・と送っていましたが、西山氏から上記のような長文が届いたのです。

今号の『八期オンライン通信』9月号後半にそのあたりのやりとりもあります。今回の**メイン投稿**はこれを掲載したいと思います。  
大石けいじ

### ○西山コメント

大石くん いつもながら ありがとうございます。  
いろいろあって面白いですね  
生きておればこそその楽しみです  
八期通信、後の世には歴史的価値がある物になります。=====西山 和宏

### ○大石くん

いつもありがとうございます。  
今月号で私の若い頃の写真？ がいきなり大きく張り出してきたので驚きました。  
話題豊富な8月でしたね。  
良くも悪くも戦争を知る私達の年代なればこそ「戦争と平和」について考えさせられるテレビや新聞などマスコミ報道に否応なく反応できるからでしょう。  
生きている間は今後もアンテナを張って戦争と平和を考えていろいろ情報を交換したいものだと考えさせる夏でした。  
皆さんに感謝です。  
**隈元達雄**

### ○ 大石さん 隈元さん

8月八期通信 巻頭文 隈元さん 第一回 担当 ご苦労様でした。  
「焼き場に立つ少年」の放映から 西山さんのコメントはじめ いろんな方からのコメント 寄せられ 読むのにも大変でした。  
最近 長い時間 パソコン画面見ること 目の疲れが 感じやすいので 紙にコピーして 読んでおります。  
今回は かなりの量で 読み応えありました。

LINEの方では 浜崎会長の 孟蘭盆 行事 迎え火 送り火 精進落としの料理など等なつかしく 読みました。このような しきたり 世間では しなくなってきているようです。

遠く 下池さんの記事も 興味深く 読みました。  
本田さん(鶴丸高校出身)の「終戦記念日に寄せて」関連 みみずく会の「終戦秘話」もすごいものでした。喜寿を機会に 同窓の方から 寄稿された・・・びっくりして読ませて頂きました。  
ほんとに 8月号 は 読み応えのあるものでした。  
編集関係者の方々へ 御礼申し上げ 終わりとします。  
**木場 祥雄**

### ○太石コメント

早速、8月号の感想、有難うございました。  
8月の巻頭文(隈元氏)について、コメントがありました。もしよろしかったら、木場くんの「今、想っている想い」などをどんな内容でもいいので9月か、10月の巻頭文に書いてもらえませんか？  
9月中に書けたら9月分に、10月になったら10月分に載せたいと思います。  
ご協力、よろしくお願いします。

## ○木場コメント

巻頭文 依頼の件 いずれ 私も書きますが 私の前に 書いていただきたい方がたくさんおられるように感じます。まず 関東 西山さん 西九州 森永さん 北九州 藤崎さん 東九州 中間さん に書いて頂けたら…と思います。

人に依頼したら…ということは 私も 引き受けることにします。

最近 思う事 いろいろ ありますが つい 最近 起きていること アフガニスタン カブールからアメリカ軍 撤退に関して まず アフガニスタン大統領が 真っ先に お金を持って 国外へ 逃げ出したこと、お金を入れた袋が 一袋 車から落ちて 地面に 散らばってしまったこと まったく どうしようもない輩でした。

それに関連して？ タリバンとアフガニスタンの人たちが 戦わないのに アメリカ軍をこれ以上真剣に アフガニスタン国のために 命を懸けて戦うことは もう これ以上 やりたくないと言ったとバイデン大統領の発言あったとの記事が出ていました。

それ以後すぐに カブール空港警備されていた 13名のアメリカ軍の20代含む 若い兵士たちが 命を落とすことになってしまいました。その中には 赤ちゃんも ひと月以内に生まれることになっている若い兵士も含まれていたとか… 悲しいことでした。

そこで、もし、尖閣諸島に中国軍が分捕りに来た時に アメリカが 同盟国として 対応してくれるのかな…私は アフガニスタン撤退の時の バイデン大統領の発言の記事を見て 大丈夫かな…と感じました。

では またにします。

木場 祥雄

## ○大石アンサー

そうそうにお返事ありがとうございます

たしかに中間さんには八期通信初期それこそ今のアフガンではありませんが中東難民の受入問題で意見をメールしてくれました。

ぜひ今こそ何か書いて欲しいですね。頼んでみます。

西山さんは前々回のネームをオンライン通信に変えた初月号(7月)に書いてもらいました。

タイトル巻頭文と付けたのは隈元くんからですが。

森永さんもいいかもですね。それぞれ好きなジャンルがありますから。

LINE グループにも発信するので。文字数制限ないので短編小説でも構いません。

推薦してくれたみなさんをお願いしてみます。

## ○マーコより

随分心配してましたが二階にいて気づかなかった。

とか 5にちもね と言いたいところですがね。

まあ 元気にしている様で良かったです。

それから 1時間かかってまた自転車は辞めなさい。

もう2度と言わないからと メール打って 最後の自転車の事のメール出しました 昼寝の時間もカットして 今度は何階にいるのかまだ 何も音信無しです (^-^)

この辺も みんな年になり我が家の前 海との間に畑があるのですが 何で来ないで 草がはえて と思っていたら いつも来るお母さんの方が 腰打って入院して 東京で働いていて 土曜 日曜手伝っていた娘さんが 仕事辞めて退院した お母さん見ているんだそうです。

そんなところが多く 畑がすぐに野山になるのよ。私が 日本はどうなる

館山はどうなると言ってるのよ。

うちの周り 右手左手 旧道の方の前今度は海の方の前までよ。

家庭崩壊に すぐなるのよ。 解ってくれたら良いけどもう ほっておくからね。  
この頃 東京のコロナ感染者が減ってます 鹿児島も今日は少ないですね。  
気を付けてお暮らし下さい (\*^^\*) M.H—

○マーコより

私には 良く解りませんがそちらの 容量？下げて貰え無いかとか言いました。

私は 西山くん隈元くんの参考に 読みましたからそれで 良いですよ。

私のは娘ムコがタブレットを いつも持って歩くので そのうち そちらに送って貰う様にでもしますからね。

10月22日からは北海道行きで会いますが 出来るのは月末ですよ

○マーコより

10月初め位で良いでしょうか？隈元くんは 勿論パソコンでしょう 浜崎くんはどうするのですか？

西山くんのはスマホでも打てそうな 長さでしたね私は暇人なので ス

マホでよければ毎日打溜めでも良いですけれどもね 🙄 直美ちゃん訃報知りました。

5年生の頃 学校帰りうちに来ては 遊び おやつ食べて 帰りは私を電車が岩崎谷から下って来る

上り下りの線路が4本並んでいる真ん中まで 送らせそこまで行かないと 怒る人でした？一人一人いなくなりますね m(\_

マーコより

○大石さん・大畑さん

関西八期会 阪口さん 訃報連絡いただき ありがとうございます。

関西八期会 しばらく 会合 スキップしております。

ご冥福をお祈りしたいと思います。 合掌

『台湾有事なら沖縄・鹿児島も戦域に。これは

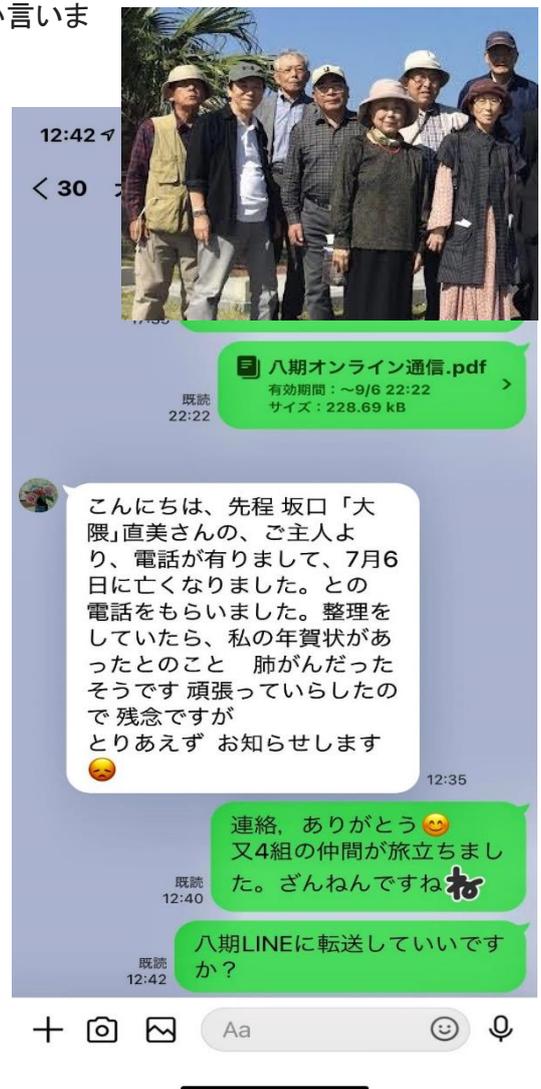
軍事的常識』

河野前統幕長 対中抑止へ「正面切って議論を」

南日本新聞 - 03年9月2日

○ニシヤマ発

—現在の安全保障情勢をどう見るか。



「好むと好まざるとに関わらず、台湾情勢が世界の安保の最前線だ。アフガニスタンの駐留米軍撤退や欧州各国の(東アジア地域への)空母派遣も、中国が一番の脅威と捉えた動きの一環。

台湾と与那国島(沖縄)は110キロしか離れておらず、日本は第三者でいられない。有事になれば沖縄、奄美も戦域になるのは軍事的に常識。そうならないための議論が必要だ」

### 一台湾侵攻は起こりうるか。

「中国にとって台湾統一は悲願。今は軍事的にも優位で中国の意思ひとつだ。習近平総書記が来年、異例の3期目に入る際、大義名分とする可能性がある」

「本格的な上陸、台湾の離島への侵攻、サイバー攻撃や国内かく乱を合わせた侵攻。いずれの危機も考えなければならない。事態の段階によって安保法制に基づき自衛隊も動く。戦争のことは議論さえしてはいけないとの風潮は思考停止だ」

### 一止めるにはどうすればいいか。

「平和的な外交解決が何よりも大前提。だが中国が優位な現状を自ら変える理由はない。

台湾に手を出せば代償が大きいと分からせなければ。そのために日本の防衛力強化が必要だ」

「米は中距離核戦力(INF)全廃条約で地上発射型の中距離弾道ミサイルを持っていないのに対し、中国は約1250発を保有するとされる。

ギャップが大きい。米軍はアジア配備を目指しており、早晚日本にも相談が来る」

### 一具体的な手だては。

「日本にミサイルを配備すれば、環境が逆転する。日米が中国を射程に入れる一方、中国のものは米本土に届かない。

中国は非常に厄介だろう。冷戦時代のINF全廃も、旧ソ連に対抗した欧米がミサイルを配備して初めて議論になった歴史がある。抑止力は戦術的にも、戦略的にも必要だ」

「日本では既に部隊が配備されている宮古島、奄美(瀬戸内)に、(相手の射程圏外から攻撃で



インタビューに応じる河野克俊前統幕長 11月8日、東京都内

## 河野前統幕長に聞く 南西諸島の防衛力強化

8月31日に閣議決定された2022年度予算概要をめぐり、防衛省は引き続き南西諸島の防衛力強化を前面に打ち出した。鹿兒島にとつて何を意味するのか。制らねばならない。有事になれば沖縄、奄美も戦域になるのは軍事的に常識。そうならないための議論が必要だ。台湾侵攻は起こりうるか。

## 台湾有事「奄美も戦域」

二スタンの駐留米軍撤退や欧州各国の(東アジア地域への)空母派遣も、中国が一番の脅威と捉えた動きの一環。台湾と与那国島(沖縄)は110キロしか離れておらず、日本は第三者でいられない。有事になれば沖縄、奄美も戦域になるのは軍事的に常識。そうならないための議論が必要だ。台湾侵攻は起こりうるか。

## 中国抑止へ積極議論必要

段階によって安保法制に基づき自衛隊も動く。戦争のことは議論さえしてはいけないとの風潮は思考停止だ。止めるにはどうすればいいか。平和的な外交解決が何よりも大前提。だが中国が優位な現状を自ら変える理由はない。台湾に手を出せば代償が大きいと分からせなければ。そのために日本の防衛力強化が必要だ。米は中距離核戦力(INF)全廃条約で地上発射型の中距離弾道ミサイルを持っていないのに対し、中国は約1250発を保有するとされる。ギャップが大きい。米軍はアジア配備を目指しており、早晚日本にも相談が来る。日本にミサイルを配備すれば、環境が逆転する。日米が中国を射程に入れる一方、中国のものは米本土に届かない。中国は非常に厄介だろう。冷戦時代のINF全廃も、旧ソ連に対抗した欧米がミサイルを配備して初めて議論になった歴史がある。抑止力は戦術的にも、戦略的にも必要だ。現役時代に馬毛島の基地を対中戦略で考えたことはない。米空母の運用に必要な訓練施設として、三宅島(東京)や瀬戸内海の候補地を経て、やっとなどに着いた場所だ。原点はあくまで米軍の訓練施設。対中戦略とは別に考えた方が分かりやすい。ただ自衛隊にとって陸海空で訓練に使える場所は少なく、メリットは大きい。日米同盟、抑止力に大きく寄与するものも違くない。(西悠宇)

きる)『スタンド・オフ・ミサイル』として開発中の地对艦ミサイルを置くのが自然な流れ。

敵基地攻撃能力の保有は大きな反発も予想されるが、正面を切って議論する時だ」

ー西之表市馬毛島にも基地計画がある。

「現役時代に馬毛島の基地を対中戦略で考えたことはない。米空母の運用に必要な訓練施設として、三宅島(東京)や瀬戸内海の候補地を経て、やっとたどり着いた場所だ。原点はあくまで米軍の訓練施設。対中戦略とは別に考えた方が分かりやすい。ただ自衛隊にとって陸海空で訓練に使える場所は少なく、メリットは大きい。日米同盟、抑止力に大きく寄与するのも間違いない」

=====西山 和宏

○9月2日 木場コメント

令和3年9月2日付け 南日本新聞 河野前倒幕長 対中抑止へ「正面切って議論を」の記事 見ました。

その前に 私 大石さんあてに アメリカ軍 アフガニスタン撤退に関連してメールしております。(これを使用して 転送で 返信します。)

馬毛島問題に 触れ立ったのですが そこまで 私は 故郷を離れており 皆さんとは 立場・・・などが違いますので 触れませんでした。

偶然 今日の南日本新聞 見て国民の一人として しっかり 受け止めて 議論していくことが 重要なことと思えました。

ただ、今の政権は コロナ対策で 安全保障、対中国問題など ほとんど 新聞、TV など記事として 見られない感じがします。 西山さん 情報連絡有難うございました。 では 又

木場 祥雄

○アフガン撤退が台湾情勢の緊迫化によるものだとは思っていませんでした。

でも、中東で戦争をするとき、日本は米軍にとって

爆弾などの貯蔵補給基地だとは思っています。

中国国内の超富裕層と一般庶民の所得格差が

大きな不満要素になっているはずです。

それをそらすために、何をすることが問題です。

最近の超富裕層の寄付行動はガス抜きのためでしょう。

=====西山 和宏

○書評『不屈の両殿』 大石プレゼン

[https://kadobun.jp/reviews/entry-](https://kadobun.jp/reviews/entry-42180.html?fbclid=IwAR3OzWOWeZkD6CLXIH6_jWlwgK8fSjCUxO71iMyLSFHeCmzkKC8Mq2MPjg8)

[42180.html?fbclid=IwAR3OzWOWeZkD6CLXIH6\\_jWlwgK8fSjCUxO71iMyLSFHeCmzkKC8Mq2MPjg8](https://kadobun.jp/reviews/entry-42180.html?fbclid=IwAR3OzWOWeZkD6CLXIH6_jWlwgK8fSjCUxO71iMyLSFHeCmzkKC8Mq2MPjg8)

○クマモトコメント

新名一仁に川越宗一という役者が揃いましたね。

そういう私は「不屈の両殿」は机に置いたままで、目次すら読んでいませんが、書評は大変興味深いものでした。

大石くんのこのメールをきっかりと取りあえず「はじめに」と「目次」を読んでみました。

自書「島津四兄弟の九州統一戦」も出てくるし、今は亡き山本博文氏の「島津義弘の賭け」を評価していますね。我が意を得たりという感じです。

新名氏が伝説を排し、史料をもとに丹念に書いているとありましたが、彼のこれまでの書籍を読むと、まさにその通りなのだろうと想像されますね。

史料第一に取り上げてそれを忠実に書くことによって、あの島津家が日新公・義久親子の本家返り（乗っ取り）をクーデターと公にも認めるようになったという

ことだけでも新名氏の大きな功績ではないでしょうか。

読むのに期待が膨らみます。ありがとうございます。

先日来「秋丸機関」のことをブログに書こうとして「ヒトラー・・・」の番組などを見てまとめつつありますが、難渋しています。

それに現在、鹿児島県の歴史についても玉龍関係の「鹿児島上町の歴史」と「古地図に見るかごしまの町」などを読み進んだり、支離滅裂？な状況に陥っています。

これらにかたをつけて、「不屈の両殿」に進みましょう。

隈元達雄

## ○西山コメント

流石、川越宗一と書評面白く読みました。

## ○8日 隈元発

### 始良・隼人・国分方面史跡訪問案

独断と偏見で次のように考えてみました。大体訪問順番通りです。

- 1, 史跡「後藤塚」「不屈の両殿」関連先 義弘の殉死者関連
- 2, 「実相寺蹟」「不屈の両殿」関連先 義弘の殉死者の墓
- 3, 「江夏友賢墓」「不屈の両殿」関連先 明国生まれで朱子学や易学(占い)に優れ義弘に重用される。亀趾墓(土台が亀の形)宮之城の宗功寺蹟墓地や福昌寺蹟墓地などにもある。
- 4, 「伊集院忠真墓」「不屈の両殿」関連先 庄内の乱の当事者
- 5, 「島津義弘屋形跡」「不屈の両殿」関連先 現在加治木の護国神社になっている

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201509100000/> "

- 6, 「隼人塚」「古代史」関連先

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201503290000/>

- 7, 「富隈城跡」「不屈の両殿」関連先 島津義久の居館跡

- 8, 「大隅国府跡」「古代史」関連先

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201505150000/> />

- 9, 「大隅国分寺跡」「古代史」関連先

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201506220000/>

- 10, 「舞鶴城跡」「不屈の両殿」関連先 島津義久の居館跡

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201505230000/>

- 11, 「島津義久墓」「不屈の両殿」関連先

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201507010000/>

## ○大石コメントアンサー 9月8日(水)

もしかしたら直木賞に？評判の新書「不屈の両殿」を巡る旅…いいですね。

ところでぼくはまだ半分読んでいませんが貴兄は読了ですか？

## ○隈元発

私は入り口に入っただけです。

それにしても、これまで断片的な知識だったものが、よくまとめてありますね。

復習にもなるし、先を読むのが楽しみです。

「義久・義弘」の決定打になるのではないのでしょうか。 隈元達雄

## ○マーコ from 館山より

此方からの、返信が解りませんがごめんなさい、いろいろなと🌀頭がグラグラなるから 南郷くんとか  
ラインと前から言う人もいるけど 今はじっとしててね？ 写真も見ました。前の見たいね(\*^^\*)大きな顔の

女の人ね と思ったら 私だった お気に入りの絞りの帽子👒 この前無くて 警察に落とし物と

届けたら 本箱の下におかれてあった！ 警察に記念の品 だからとか言って誤ったのよ👧

## ○9月10日マーコ from 館山より

昨夜メール入れたのに携帯動かしたら無くなった。やっぱりこっちが良い(^-^)/

みなみちゃん頑張って下さい 龍作じいさまも 喜んでいるでしょう\(^\_)/

神川くんがー 貴方方と交流ー あって良かった (\*^^\*)あの事があって 私も一度コンタクト取って見たけど 返事もなかったのよ。和枝ちゃんー また通院なのー倒れるのが一番悪いー 注意森くんの母上も入院してらしたのねー  
知らなかったですー お大事に。こんなところでしたかねー昨夜無くなったメールは？コロナの中でも 計画立てて  
出かける楽しみがあって宜しいですね 仲良くお元気にお過ごしください (\*



## ○大石コメント

名護屋城を懐かしく思い出しました。

安倍龍太郎の新聞小説ーそろそろ面白く（真実性はわかりませんが）なって来ました。

関東、関西のかたがた、興味がある方はオンライン南日本新聞どうぞ！

## ○いや～ ちょっとした驚きです

安部龍太郎、65 歳、福岡県八女市生まれ

日本経済新聞にも最近

遣唐使時代を背景に

吉備真備や阿倍仲麻呂が登場する

「ふりさけ見れば」を連載をはじめました。

同時に、2本の新聞連載とは.....=====西山 和宏

## ○隈元コメント

○ 大石くんの LINE で名護屋城の旅を思い出しました。

当時のブログと配置地図を添付します。ブログの中の地図は小さいですが添付の写真地図は拡大して見ることができると思います。

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201404050000/> /

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201404060000/> />

○この新聞切抜きはメール配送は致しません。西山さんはオンライン南日本新聞読んでいますよね。でも、新聞小説は掲載されてますか？

○西山アンサー

南日本新聞のホームページにアクセスして

お気に入りに入れて、時々、見えています。

購読はしていません。

[南日本新聞 - 鹿児島の情報サイト | 373news.com](http://www.373news.com)

○9月12日 マーコより

昼はごめんなさいねー習慣は((( ;° Д ° )))怖い 一時近くなると だんだん眠くなるのよ 西山レポートやったんだけど 機種が違うからか ↓ははず 筆みたいなのが出る 押すと 5個位いろいろ出るしね？

私みたいな 機械オンチ相手にしないでください。今は ニューヨーク。に行ってたのよー我が家はヒートショック予防で早く入る 真冬は 3時なのよ。間違い探しはねー娘から 100 90 80 とこの逆ー始めは 10 個位からー そんな本が来てー いくつ見つけたかー 書いたりして送ったのー 5個何て幼稚園脳トレー の本ーが送って来てー ダンナも頑張ってます\(^\_^)/

○9月12日 西山レポート送ります。(PDF で送付時に添付します)

○太石コメント

勝みなみのゴルフ(TV 番組)観てました。

難しいものです。それにしてもオリンピック後は稲見か小祝の二人舞台ですね。

西山レポート役に立ってますか？

○少し観ました

今日は、女子ゴルフに女子サッカー、そして高市早苗でした。=====西山 和宏

○大石様

レポートご送付ありがとうございます。

いつも拝見させて頂いております。ここ最近ではコロナ近況が主流ですが、米国の状況も知ることができて助かっています。

オリンピック後は、スポーツの話題も増えてきていますが、すっかり季節はスポーツの秋になってゴルフも良い時期です。

だいぶ朝晩が涼しくなりましたので、お体ご自愛ください。

イーライフ共和(株) 赤間(大石の友人)

○太石コメント

桐野作人の「かごしま街道見聞記～高岡筋」今回の『池月』...については余り関心を「掻き立てられなかった」というより目下二人の郷土作家の桐野作人より新名一仁氏の「不屈の両殿 義久・義弘」に関心があったので今日の作人連作シリーズ「かごしま街道」池月は送るのやめようかなあと夜まで考えていました。

まさに、隈元さんが書いたように西山さんの『池月について伝えたい』文はもしかして平成 28 年の頃に皆に発信されていたのかもしれませんがこうして新聞記事と比較して読み比べてみると、より詳しく内容が分かってきます。

ぼくもさすがと思います。 大石

## 〇ニシヤマ発

まずは、西さん お目目ぱっちりでお元気そう頼りになるトリオの訪問激励で元気回復でしょうか！

池月とくれば、少し書き添えたい。

以下は、西郷隆盛と勝海舟の会見の場などを訪れたときの記録よりの抜粋である。

池月は、島津の紋所が「丸に十の字」になったことに所縁がある。以前は「十」だけであったという。

「鶴丸」も紋所、隠し紋所と揚羽の蝶があった。

平成 28 年 3 月 30 日、東京周辺で歴史散策の有志で花見がてら洗足池を訪れた。

桜は三分咲き、日差しは穏やかな散策日和であった。

大田区の洗足池をに勝海舟が私費で建立した「留魂碑」を訪れた。



〇いつも西山さんの博識には驚きます。

身近な池田湖の親子馬のことも初めて知ることです。

これからもよろしくお願いします。 隈元達雄

〇桐野作人の「かごしま街道見聞記～高岡筋」今回の『池月』…については余り関心を「掻き立てられなかった」というより目下二人の郷土作家の桐野作人より新名一仁氏の「不屈の両殿 義久.義弘」に関心があったので今日の作人連作シリーズ「かごしま街道」池月は送るのやめようかなあと夜まで考えていました。

まさに、隈元さんが書いたように西山さんの『池月について伝えたい』文はもしかして平成 28 年の頃に皆に発信されていたのかもしれませんがこうして新聞記事と比較して読み比べてみると、より詳しく内容が分かってきます。

ぼくもさすがと思います。 大石

◎さっそく Facebook (池月とくれば...) にコメントありました

○大石先生 ✨ ドキドキしながら拝読しました～ 🍷 すごく面白い源平最後の鎌倉の様子、..

島津忠久の乳母「丹後局」が忠久を身ごもり、北条政子に追われて大阪で狐 🦊 火に導かれ出産～住吉神社 🏯 建立～その後市来海岸に上陸、..湯之元の稲荷神社に祀られ！ 県下最古の稲荷神社に、...。幼少時、市来には「丹後局の墓所」がありました～又、私の先祖は、木曾義仲の妹、巴御前に敗れた平家武将、武蔵三郎座右衛門有国～その子有實が、忠久の家臣になって薩摩へ降下！ 日置山田を領有、..山田氏を名乗る、..東市来鶴丸城が島津領となった初代

地頭が 13 代山田有徳、..14 代山田有信、..が先祖です～湯之元温泉 🌋 も島津の湯治場でした～大石先生！ 有難うございます。中々こんな話は聞かれませんか。歴史ロマンは尽きません！ 又聞かせて下さいませ♪大石慶二 Facebook をご覧ください。

### ○クマモトコメント

これはどなたからの文章ですか。  
差支えなければ教えてください。  
いずれにしてもご先祖が偉い人ですね。

○ぼくの古いと言っても 40 代頃からの中町美千代のお客様で又芸術方面で気の合う友人でした。当時、モダンダンス(バレエ)といえば山田ダンスと言われるくらいマスコミでも度々登場しています。ダンスのバックミュージックなどを選んであげたり、美人のダンサー達とも友達でした。そんな付き合いでした。彼女の実家は歴史的にも由緒ある家系らしいです。何やらすごい木があるそうですいつか湯元温泉近いらしいので一緒に訪問してみましよう。

○  
大石くんの交友の広さに改めて驚きます。  
山田ダンス教室は聞いたことがあります。  
物好きな私はあちらこちら訪ねているのでブログを添付します。

東市来湯元の稲荷神社訪問のときのブログです。  
["https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201512250000/"](https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201512250000/)  
</>["https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201512280000/"](https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201512280000/) />

市来鶴丸城を訪ねたときブログです。(ここには数回訪れて、その度毎にブログに書いています)  
[https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201202130000/"](https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/diary/201202130000/) />

今は花尾神社にある「丹後局の墓所」が市来にあったというのも初めて知りました。奥が深いですね。

隈元達雄

○ありがとう 😊 山田先生に転送してみます。 大石アンサー



○日本の 四季ですね。 この 時期になりますと彼岸花が 空地 道端 に 一斉に咲きます  
館山に来て 白っぽい (クリーム色) の 彼岸花を初めて見ました。

写メール   の中にある 少しあるのが白い彼岸花です。



白は繁殖が悪い見たいです。

なかなか増え無い様です 

この辺でも 3 場所赤は スゴーク増えて  
ます マーコ

○うちの娘 おばさんだのに こんなメ

ールばかり来るのよ 

貴方に貰った 名月のロマンチック な

メール 。 16月  まで見ました。も

う寝ようと ロフトに行くと月が天窓に見えました。大田くんから パソコンの、葉書が来ました 筆不精。元

気にしているそうです。良かった寝込んで無くて  お互いに 身体に気を付 けて コロナが終わって。自由

が来るのを 待ちましょう 東京  も今は少ない... 大阪と どっちが勝つかと毎夜ハラハラしてます 

.....17月  の夜にー。

今年もあと 100 日です。。返信  は不要お休みなさい

○大石アンサー

届いてますよ。今から少しウォーキングします。

お昼はお墓参り(娘、孫 4 人で)墓でカマキリ見ました。墓石  
の上で暑そうだったので絵里香ちゃんと草木の上に戻すの  
に苦労しました。絵里香にとっていい思い出になればいい

です。作文に書くのに、絶好のエピソードだと思います。もっとも、ぼくの考えですけどね.....



○森くん宅はどの季節に行っても庭の手入れがされて、花もきれいです。

今回特に目を惹いたのはハイビスカスのピンクと黄色の大輪の花でした。

隈元達雄

○クマタツさん

あなたのお宅の生け垣も立派ですよ！

西山アンサー

○ありがとうございます。

我が家は、散々荒れていましたが、妻の膝が快方に向かうのと比例してきれいになります。(笑)

ただ、壁塗りでこれまでの溜まったものを庭に出しましたので、その片付けが終わりません。

もうちょっと秋風が吹かないとその気になれません。

隈元

○先日の大石製作・コメントの2つの八期仲間のテレビ放映に関して、仲間より投稿がありました 9月23日

大石のコメント集

2021年9月

○農福連携の花ノ木農場(白鳩会)は今年(2021年)のMBC賞を受賞しました。2021年9月20日(月)と21日(火)の二日間、MBCテレビ夕方6時の「ニュースナウ」にて紹介されました。花ノ木農場は農福連携のパイオニアとして創業者の中村隆重(玉龍八期会)が立ち上げ今年50年を迎え2021年3月、白鳩会は『ノウフク・アワード2020』の第一回グランプリ大賞を獲得しました。(YouTubeに)

○相変わらず頑張り続けるイチローくんです。放映のこの日も、ひとり愛車をふっとぼして福岡のバッテリーセンターで挑戦を受けに来ているので「すまんが録画しちよってくれんか?」と、頼まれた大石でした。2ヶ月前にもどこかの局(もしかしたら同じMBCニュースナウかも)で放映があり、80歳過ぎても、癌になってもテレビに出れて幸せ者です。

○2通の添付メール受信しました。いつもありがとう。

○昨日は二つの放送時間がダブったため「花の木農場」は録画で見ました。すごい賞を次々に受賞して嬉しいですね、また、「鹿児島島のイチロー」もガンをものともせず、がんばって病気を吹き飛ばしています。サスガです。

両方とも玉龍八期会として世間に誇れることです。

隈元達雄

○大石さん隈元さん八期会の皆様

令和3年度MBC賞 農福連携「花の木農場」受賞 おめでとうございます。

農業分野において、高齢化が進む後継者不足に悩んでいる昨今、傷がい者に働く場と収入を確保して双方のニーズが重なり、地域経済の活性化に貢献できるという素晴らしい企画を中村隆重さんが、約50年(半生)にわたる努力されてこられたことに対し、称賛されたものと思います。玉龍八期会の誇りです。

また、企業は継続ということを念頭に、息子さん、娘さんらご家族を中心にゆるぎないものにしようとして常に念頭に置いて過ごしておられること、大石さんが先般、中国の方々と訪問された時の会談でも感じ取ることが出来ました。

追伸 鹿児島島のイチローも頑張っておられる様子、見る事が出来ました。

木場 祥雄

○9月24日 大石より

平安時代といえば木場くんの出番・・・何かコメントでも。

摂関政治や、末法思想、平仮名と万葉仮名の違い?・・・・・・・・歴史はどの時代も興味がありますね。

明後日から新しい連載小説(川越宗一)も始まります。

○大石さん

八期会の皆様

平安時代といえば、木場くんの出番と、また振られました、私は奈良時代までが・・・

今、神話から縄文時代、少し 田中英道教授(東北大学名誉教授)の書物に興味を持ち始めているところです。世界最古の国の新しい物語”日本国史”など・・・



日本では、あらゆる古いできごとは神社がその足跡をきちんとのこしている。ですから、アマテラスの神社はもちろん伊勢神宮ですけれども、茨城県にある鹿島神宮は建御雷神(たけみかづちのみ)、それから香取神宮は経津主神(ふぬしのかみ)、全部神話の神々がきちんと関東におられるということがわかるのです。

鹿児島は「関東の鹿島の子」という意味があることを知って、初めて理解することができる。つまり、関東から鹿児島へ移り、そして宮崎から東征したのが神武天皇だということを意味しているわけです。今の日本史では、関東東北を無視してそういうことを触れないのです。と田中英道教授は言っておられます。

奈良市にある春日神社の鹿は 白い神鹿に乗り、鹿島より御蓋山(みかさやま)に影向(ようこう)した祭神、武甕槌命(たけづちのみこと)を描いた鹿島立神影図(かしまだちしんえいず)があります。関係は深いものがあるようです。

以上 木場 祥雄

追伸 8月の「焼き場に立つ少年」の放映に関して八期会の皆様方からいろいろな感想がメールで行き交わされたようです。今後、何か 問題提起、意見をメールすることにより、意見交換し合うということは、八期会通信 活性化の一方法ではないかと思った次第です。

後ほど、今、行われている自民党総裁選挙に対し、私は 自民党员でもない、投票権もない、金を払ってと党员になること考えてもいない。"思うこと"として寄稿することで、意見の広場で盛り上がればよいかな...と思ったりしています。

ただ、先般、9月3日の河野前統幕長に聞くは鹿児島に住んでおられる方々と県外、関西、関東にお住まいの方々は、受け取り方に微妙な違いがあることも予想されるので、話題にしない方がよいと思います。

以上 木場 祥雄

○古代史研究者倉本一宏さん、「ひらがな」「カタカナ」について書いておられる。

非常に面白く感じました。

「かな文字」は憶えやすい、書きやすいに加えて、または、それ以上に「かな文字」で書かれたものの読みは、1つしかないということです。漢字には、たとえば、「倉」は「くら」とも「そう」とも読む、または、読める。

英語を見ると knife と書いて「ナイフ」と読ませる。「かな文字」的発想なら「カニフ」である。Virus は「ビールス」なのか「ウイルス」なのか。これが「かな文字」で書かれたものなら、読上げや発音で苦勞することはない。

しかも、五十音という極めて簡便にして論理的なものを発明した。これがローマ字で表されると一目瞭然を遙かに超えたものになる。アルファベットをどう正しく発音でも knife を「ナイフ」と読めるようにはならない。

外国人が日本語を学ぶとき、「かな文字」の素晴らしさに感激し、目を青くするであろう。

この「かな文字」特に「ひらがな」の素晴らしさをフルに活用したのは琉球王国であった。琉球王国では、役人の異動に際して渡される辞令書は「かたかな」で書かれていたという。

「かたかな」を通して、古くから日本文化に接していた。また、「加那志；がなし(” 様” のような接尾美称)」のように万葉仮名と思われるものとあったと思われる。

辞令書に書かれた年号は中国のものをういていたという。

「かたかな」で書かれた辞令書は、明治4年、廃藩置県になるまで使用されていた。

=====西山 和宏

## ○クマモトコメント

歴史旅 2 回目アップしました。

<https://plaza.rakuten.co.jp/kumatake123/>

## ○隈元さん

島津一族 歳久の眠る 平松神社 探訪ブログ 見ました。いろいろな歴史場所探訪されておられるようで びっくりしながら読ませていただきました。

鹿児島県道路地図 錦江湾沿い10号線 大前ヶ鼻と白浜の中間 素晴らしい景色 帖佐の史跡を訪れる・・・までを読みました。

島津 四兄弟の映画化？ 期待されておられるように聞いております。

入れ込みかた すこし わかった感じがします。

では また

追伸 新聞記事 "馬毛島案の源流 FCLP 移転計画⑤最終回" 読みました。

コメント 控えさせていただきます。

木場 祥雄

## ○9月28日 大石—隈元交信記録

2021年9月28日(火) 18:18 隈元達雄 <[takumamoto2@gmail.com](mailto:takumamoto2@gmail.com)>:

- 1, 江夏友賢の説明板写真添付します。
- 2, 平松神社と歳久の関係は拙ブログ25日に詳しいですが、ここで亡くなって、ここに祀られています。
- 3, 護国神社の義弘の碑写真2枚添付します。一枚は文字がわかりませんが「義弘公墓去地碑」と書いてあります。
- 4, 護国神社は加治木仮屋町です。

ここは義弘の屋形跡ですが、ここには慶長12年(1607)73歳の時に平松城からここに移り住み始めて、ここ加治木屋形で元和5年(1619)85歳で死去しました。

2021年9月28日(火) 16:31 大石慶二 <[kjoishi3@gmail.com](mailto:kjoishi3@gmail.com)>:

加治木護国神社は何町  にあって義弘？との関係(ここに居住)は何歳の頃ここにいましたか？

2021年9月28日(火) 16:11 隈元達雄 <[takumamoto2@gmail.com](mailto:takumamoto2@gmail.com)>:

私は自分自身を見かけとは違う(見かけもそうかもわからないが)「てげてげ」な人間ですが大石くんはそうではないとこれまでの付き合いの中で見ていました。

今回の LINE のまとめなどを見ると、苦勞の跡を感じます。 隈元達雄

2021年9月28日(火) 15:51 大石慶二 <[kjoishi3@gmail.com](mailto:kjoishi3@gmail.com)>:

先天的にぼくはレイアウト(配置, 大小, バランス)が気になる性格です。画面の中にある無駄な空間が。

2021年9月28日(火) 15:47 大石慶二 <[kjoishi3@gmail.com](mailto:kjoishi3@gmail.com)>:

ありがとうございます。

ワードの中に配置して、トーク画面を縮小したり、画面上で動き回るので固定してるといつのまにかどこかに消えたりします。

まず、面倒ですし、スマホからスクショで保存したのを後で見ると大したこともない画像だったり…

2021年9月28日(火) 15:40 隈元達雄 <takumamoto2@gmail.com>:

改めて全部目を通しました。

編集の苦勞が忍べます。

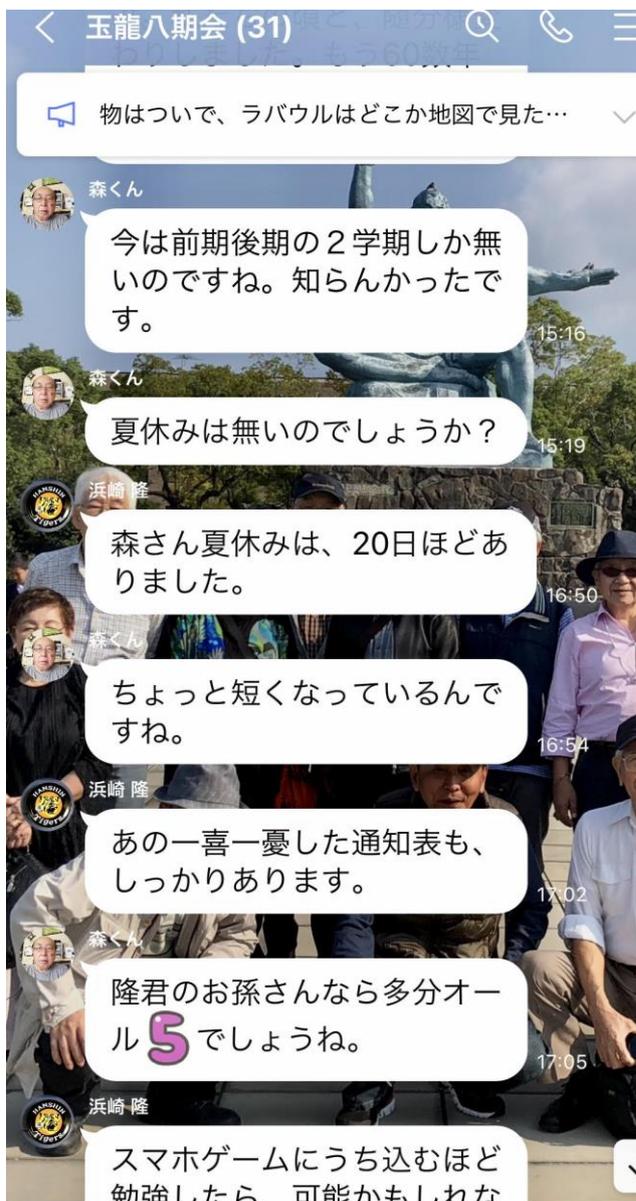
もう、来月から止めますか。

それがいいのか、今月の皆さんの反応を見たらどうでしょう。

言っちゃあ何だけど、読んだのか、読まないのか、反応が少ないと大石くんとしてもどうしようもないものなあ。

気持ち、よくわかります。 隈元達雄

○来月からまた、LINEバージョンはこのように、『オンライン通信』の最後にいくつかアップするようにします。大石



○ 今日(9月29日(水))は、1日はやい締めになりました。

南日本新聞のネタ記事(政治・外交・歴史・その他)の投稿を中心に、仲間との小さな旅歩きなどや八期仲間のTVでの活躍そして、市来龍作クンの孫娘・勝みなみちゃんの子女子プロゴルフでの活躍など、玉龍八期会にまつわる記事を毎月、取り上げてきました。いつまで続くか分かりませんが数少ない投稿者がいる限り縮小しても続けるつもりです。もっとも、編集者に突然変異が起きない限り..のことですが。 2021・9・29 大石けいじ

どうぞ身体に気を付けてカレンダーから目を離さない毎日を送ってください。

